

ときがわ作業報告

日 時：2019年5月12日（日）

場 所：ときがわ「森林インストラクターの森」

天 候：晴れ

参加者：9名

報告者：水落 直人

今年度最初の森林インストラクターの森の整備作業を行いました。今回は下刈り等の作業は行わず、調査がメインとなりました。ホオノキの花は終わりでしたが、ミズキ・ガクウツギの花がきれいでした。ヤマボウシの花はまだ早いようです。



1. 植栽生育状況調査

エリア内に植栽したヤマイモとカタクリの生育状況を確認しました。ヤマイモは何ヶ所か発芽を確認できましたが、カタクリの発芽は確認できませんでした。今回発芽が確認されなかった場所も、今後発芽の可能性があるので、観察を続けます。



2. エリアブロック分け

作業道を基準にエリアのブロック分け作業を行いました。作業道の分岐点等に目印の杭を設置し、その位置を図面に落とし込んでブロック毎の範囲図を作成し、植生の調査・記録に利用する予定です。



3. 植物同定

ウッドデッキに葉っぱや花を持ち寄り、同定を行いました。クロモジ・ニワウルシ・ミツデカエデ・ミズヒキ・スイカズラ・マツカゼソウ・ムラサキケマン・ガマズミ・オニドコロ・ヒゴクサ・カヤツリクサ等、色々な草木を確認しました



【姥櫓見学】

作業終了後、数名で車で移動し、アカガシの大木「姥櫓」の見学に行きました。古い葉が多く落ち、葉が少ないように感じましたが、これから新しい葉っぱが出てくるようです。姥櫓の上側の小道でどんぐりを見つけました。また、姥櫓の下に実生と思われるアカガシを1本確認しました。

